

# 【群馬県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

## 参入促進

### 1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

#### 介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

- 介護職等のイメージアップと働きがいのある仕事であることの再認識を図るため、関係団体及び養成校等と協働し、イベントを開催【基金】
- パンフレット(副教材)を作成し、県内の小5・中1・高1全てに配布【基金】

- 年間1,000人に介護の魅力を発信し、参入を促進
- 年間60,000人の児童・生徒に介護の魅力を発信し、将来の参入を促進

#### 高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

- 中高生やその保護者等を対象にした進路相談や職場訪問、職場体験等に取り組む団体等を支援【基金】

- 中高生の職場体験等の取組を年間4件支援し、将来の参入を促進

#### 中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

#### その他の「参入促進」の取組

- 養成校等が開催する養成校卒業生等を対象とした就職相談会を支援【基金】
- マンパワーセンターに介護職に特化した専門相談員(1名)を配置し、求人開拓・職場定着を支援【基金】
- 介護未経験者等を対象に介護事業所団体等が実施する職場体験を含む研修を支援【基金】

- 年間600人の参入を促進
- 年間200人の参入を促進
- 介護未経験者の職場体験等の取組を年間6件支援し、参入を促進

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

# 【群馬県】具体的な取組内容 ②（労働環境の改善）

## 労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

### 代替職員の確保等による研修機会の確保

○ 介護事業者が介護職員等に実務者研修等を受講させる場合、必要な代替職員を派遣【基金】

○ 年間10事業所における離職の防止

### 小規模事業所の協働による研修支援

### エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

### 事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

### 雇用管理改善の推進（介護ロボット導入支援やICTの活用 等）

### その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

○ 専門家派遣等により、介護施設・事業所の課題解決を支援

○ 年間100事業所の課題解決による離職の防止等

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

# 【群馬県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

## 資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

### マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

- 介護福祉士資格取得後の介護職員が介護現場のリーダーとして必要な知識・技能を有するぐんま認定介護福祉士を養成【基金（一部県単）】
- 介護従事者等を対象に認知症介護研修を体系的に実施し、認知症ケアに関する知識・技術の普及と介護人材を育成【一部基金】
- たんの吸引等の医療的ケアを行う介護職員を養成するため、その講師・指導者となる看護師等の養成を目的として、喀痰吸引等指導者講習を実施【基金】

- 介護現場のリーダーとなる「ぐんま認定介護福祉士」を年間60人養成
- 認知症ケアの質的向上を図る人材を年間1,300人育成
- 喀痰吸引等指導者を年間150人養成し、喀痰吸引等を行う介護職員の養成を促進

### その他の「資質の向上」の取組

- 介護職員の資質向上を図るため、介護事業者団体や養成施設等が実施する研修を支援【基金】
- 介護従事者や地域住民を対象に介護に関する高齢者ケア研修を実施するとともに、関係団体とも連携して高齢者介護に関する知識・技術を普及啓発【基金（一部県単）】

- 年間20件の研修を支援し、介護職員の資質を向上
- 年間800人について高齢者ケアに関する能力や技術を向上

## 協議会設置

### 協議会の構成団体

- 行政機関、養成施設、職能団体、事業者団体等

### 平成27年度に議論を想定している議案

- 人材確保対策の検討
- 認証・評価制度の検討

## 人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

### 【現状】

左記の「群馬県介護人材確保対策会議」において、認証・評価制度について情報交換を実施

### 【今後】

同会議の構成団体等の意見や他の都道府県の動向を踏まえて、引き続き検討

※ 適宜、参考となる資料を添付してください